

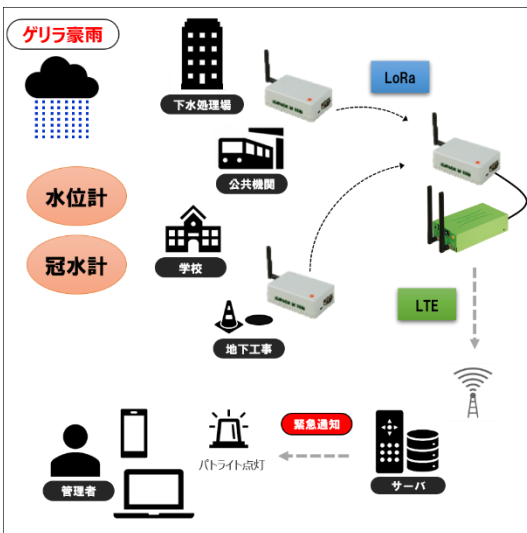
公共・減災に必要な情報をリアルタイムに提供『都市型水害監視』

■課題

近年、局地的なゲリラ豪雨の頻発によって、全国各地で河川増水や道路冠水など多くの災害が報じられています。これら水害に対して被害の軽減を図るためにも、国土強靱化や BCP(事業継続計画)など取り組み始め、情報管理の重要性は増します。

■概要・期待効果

水害対策に有効な計測器「水位センサーや冠水センサーなど」を各所に設置して、LoRa 通信で広範囲無線ネットワークにつないでデータ一元管理が可能になります。各種センサーからトレンドデータ(一定期間間隔)を蓄積して予測管理や、異常値をリアルタイムに把握して住民への安全告知ができます。



[使用機器・サービス]

- 水位計
  - ・水位計、冠水のセンサーデータ取得
- SpreadRouter-MW
  - ・センサーデータを長距離 LoRa 無線通信で送信
- SpreadRouter-LTE
  - ・センサーデータを集計しサーバーへ送信